

平成30年3月16日
広島大学学長選考会議

学長の再任の審議の結果について

広島大学学長選考会議は、広島大学長選考規則(平成16年11月15日規則第167号)第13条の規定に基づき、再任の審議を行い、その結果下記の者の再任を可とし、次期学長候補者として決定しましたので、お知らせします。

記

1 氏 名 越 智 光 夫

2 任 期 平成31年4月1日～平成35年3月31日

3 選考の理由

学長選考会議は、広島大学長の業績評価の実施に関する申合せの規定に基づき、学長の業績評価を実施し、業績評価の結果が優れていると判断した。

広島大学長選考規則第5条及び第13条の規定に基づき、越智学長に再任の意思を確認した上で再任の審議を行い、その結果、同氏が次期広島大学長として適任であると判断した。

4 選考の過程

(1) 平成29年6月15日、業績評価の日程及び方法について協議を行った。

(2) 平成29年7月14日～7月28日、執行部等への意見聴取を実施した。

(3) 平成29年11月14日、監事の意見聴取、学長ヒアリングを実施した。

(4) 平成30年1月25日、業績評価の審議を行った。

また、越智光夫広島大学長に対して、文書により再任の意思を照会した。

(5) 平成30年2月23日、越智学長から、再任に当たっての抱負が提出されたことをもって、再任の意思を確認した。

(6) 平成30年2月26日、選考の日程等の公示を行った。

(7) 平成30年3月16日、業績評価の審議を行い、決定した。

また、越智学長への面接を実施の上、再任の審議を行った。